

真心で咲いた花

7月上旬、鏡清水が紫と白のあやめの花できれいに彩られました。7月6日には干蒲地区元気な地域づくり委員会の主催で「あやめ観賞会」が開催されました。このあやめの花は、委員会の活動で地域のみなさんが植えて、日頃から真心を込めて整備しています。町の新しい名所として観光客が訪れるようになり、一面に咲いたきれいな花たちは、訪れた方々にとても喜ばれていました。



わらじができあがりしました

「第30回わらじで歩こう七ヶ宿」で参加者が履く「わらじ」が出来上がりました。シルバー人材センターの方々が6月から7月にかけて、800足のわらじを一つ一つ丁寧に編み込みました。熟練の技で作られる「わらじ」は一級品です。この技を伝統として継いでいきたいものです。わらじ作りに興味のある方を募集します。



ホタルの鑑賞会が開催されました

7月11日、湯原の板木・田中地区を会場に湯原元気な地域づくり主催でホタルの鑑賞会が開催されました。「ゲンジボタル」、「ヘイケボタル」、「クロマドボタル」が空を舞い、林の中では「ヒメボタル」が幻想的な光を放っていました。参加者の皆さんは、感動した思いでホタルの光を楽しんでいました。



▲蛍が舞い幻想的な夜となりました



白石高等学校七ヶ宿校の生徒が活躍！

6月27日に行われた宮城県定体連陸上競技大会に、白石高等学校七ヶ宿校の生徒が出場し、6名が全国大会出場を決めました。当日はあいにくの雨模様でしたが、それぞれ力を発揮し、素晴らしい結果を納めました。町内在住の日下友美さんも、1年生ながら堂々の二冠を達成しました。

また、日下さんと河村秀樹君は宮城県の代表として、リレー種目の選手にも選ばれています。全国大会は、8月12日から東京の駒沢陸上競技場で開催されます。



氏名(学年)	種目	順位
日下 友美(1年)	400M	優勝
	800M	優勝
高橋 洋樹(1年)	三段跳	優勝
高子詩緒里(2年)	砲丸投	優勝
	円盤投	優勝
佐々木雄大(2年)	円盤投	2位
河村 秀樹(3年)	200M	2位
	400M	優勝
山田 純平(3年)	三段跳	2位



県中総体 自己ベスト更新で入賞！

7月19日～21日に県中学校総合体育大会が行われ、七ヶ宿中学校から陸上競技と柔道に8名の生徒が出場しました。暑い気温の中、県大会に向けて練習を積み重ねた想いを、それぞれ試合にぶつけました。その中でも、橋本拓弥君(3年)は地区大会から大幅に記録を伸ばし、男子共通砲丸投で7位入賞を果たしました。

橋本君は7月4日に行われた全日本中学校通信陸上競技大会宮城県大会でも自己ベストで5位に入賞しており、県大会でさらに自己ベストを更新し表彰台に上がりました。

今回の県大会には2年生も多く出場したため、今年の経験を来年に生かし、さらなる活躍を期待したいと思います。



▲力いっぱい投げました！



▲7位入賞で表彰台に(右から2人目)